

＜対策のポイント＞

カーボンニュートラル、みどりの食料システム戦略の実現を目指しつつ、我が国漁業・養殖業を収益性の高い構造へ改革するため、**不漁・脱炭素対策として長期的不漁や燃油削減に対応するための多目的漁船の導入や新たな操業・生産体制への転換、マーケット・イン型養殖業等**の実証の取組を支援します。

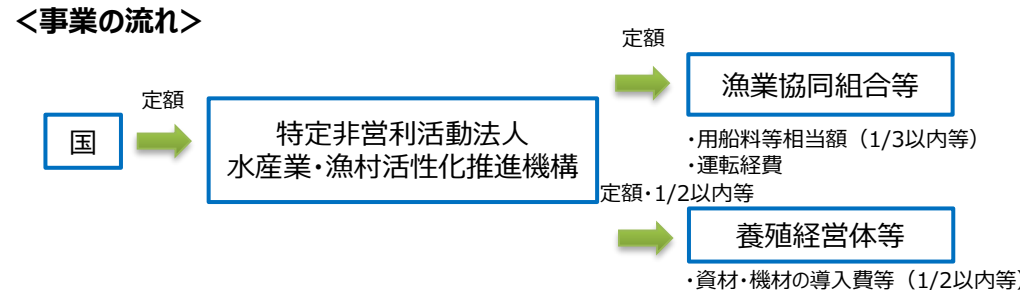
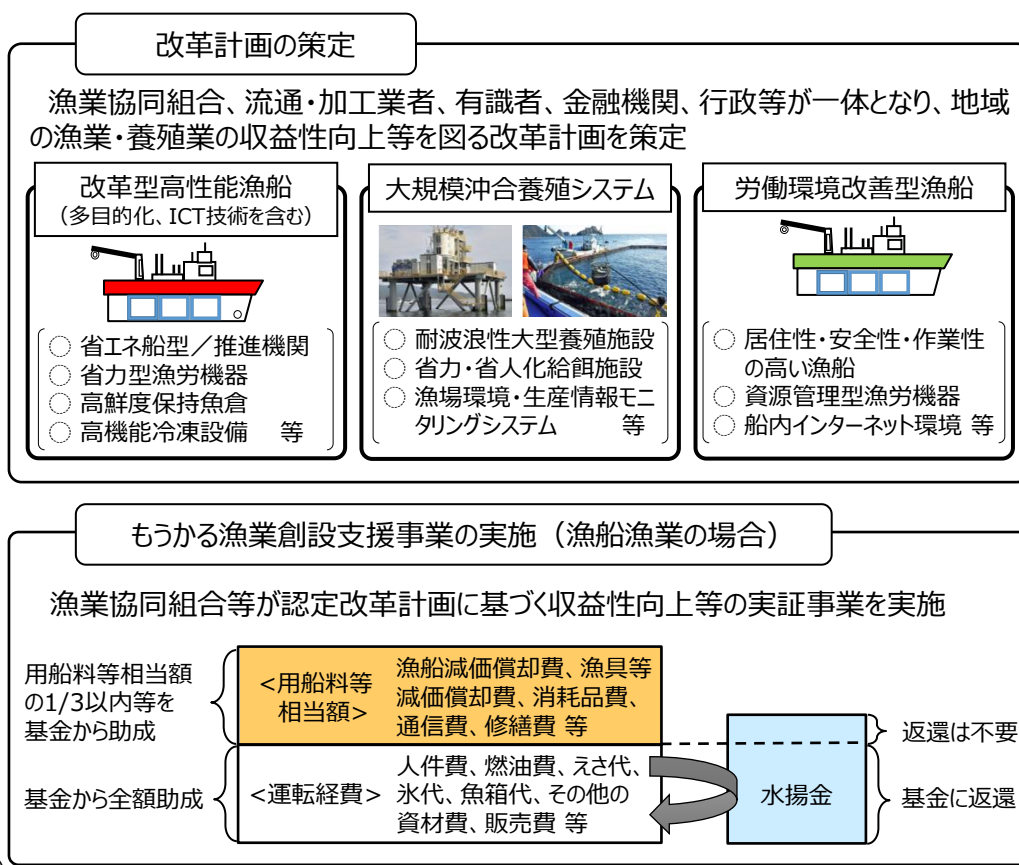
＜事業目標＞

収益性の高い操業・生産体制への転換等を促進するための実証に取り組む漁業者等の償却前利益の確保（80%以上〔令和8年度まで〕）

＜事業の内容＞

＜事業イメージ＞

1. 漁業改革推進集中プロジェクト運営事業
- 漁獲から流通に至る操業・生産体制を改革し、**収益性向上等を図る改革計画の策定等を支援**します。
2. 漁業構造改革推進事業（もうかる漁業創設支援事業等）
- ① 資源管理や漁場環境改善に取り組む漁業者による革新的な操業・生産体制への転換等を促進するため、認定された改革計画に基づく**高性能漁船や大規模沖合養殖システムの導入、居住性・安全性・作業性の高い漁船の計画的・効率的な導入等**による収益性向上を支援します。
- また、**不漁・脱炭素対策として、ICT技術を活用した省エネ航行の導入や操業体制の転換等のCO₂削減に対応しつつ、漁獲対象種・漁法の複数化、複数経営体の連携による協業化や共同経営化等の実証の取組を支援**します。
- ② 認定された養殖業改善計画に基づく**マーケット・イン型養殖業等の実証に必要な資材・機材の導入費等を養殖経営体・グループ等に支援**します。



83ー 1 漁業構造改革総合対策事業のうち
先端的養殖モデル等への重点支援事業

【令和4年度予算概算決定額 2,005（1,916）百万円の内数】
（令和3年度補正予算額 6,500百万円の内数）

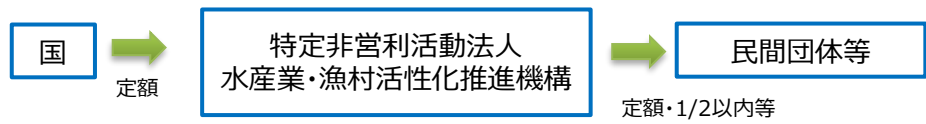
＜対策のポイント＞
輸出を視野に入れた、養殖業の成長産業化に向けて、養殖業成長産業化総合戦略や行動計画に沿った、大規模沖合養殖システムの導入等による収益性向上のための実証等の取組を支援します。

＜事業目標＞
収益性の高い操業・生産体制への転換等を促進するための実証に取り組む漁業者等における償却前利益の確保（80%以上〔令和8年度まで〕）

＜事業の内容＞

1. 漁業改革推進集中プロジェクト運営事業
- 養殖生産から流通に至る生産・販売体制を見直し、地域の養殖業の収益性の向上を図る改革計画の策定等を支援します。
2. 漁業構造改革推進事業（養殖業成長産業化枠）事業
- もうかる漁業の仕組みを活用して、大規模沖合養殖システムの導入等による収益性向上の実証の取組を支援します。
- また、認定された養殖業改善計画に基づくマーケット・イン型養殖業等の実証に必要な資材・機材の導入費を養殖経営体・グループに支援するとともに、養殖業成長産業化総合戦略に基づき、マーケット・イン型養殖業の実現に貢献する分野の開発・実証にかかる取組や、異業種分野との連携により収益性・生産性の高い養殖ビジネスの創出やビジネスモデルの実証等を支援します。

＜事業の流れ＞



＜事業イメージ＞

先端的養殖モデル地域における収益性向上の実証事業

改革計画の策定

- 養殖業者や漁業協同組合、流通・加工業者、養殖用餌製造業者、行政等が一体となって地域の養殖業の改革計画を策定
- 改革計画は戦略的養殖成長産業化計画の重点化分野を優先的に採択

大規模沖合養殖システム

従来の生簀

大型浮沈式生簀

生産性10倍
収容力10倍

大型浮沈式生簀の導入による生産性の向上

もうかる漁業創設支援事業の実施

- 漁業協同組合等が改革計画に基づく収益性向上の実証事業を実施（支援内容）
- 実証事業に必要な事業費（償却費、人件費、餌代、種苗代等養殖生産に必要な経費）を全額支援
- 事業費のうち4/5相当額は事業終了後、養殖生産物の販売代金で返還

事業経費

1/5相当額
4/5相当額

養殖生産物の販売代金で返還

マーケット・イン型養殖業等実証事業

グ 養 殖 業 者 等 体

外部評価費を支援（改善計画のみ）

養殖業改善計画等の作成

導入費・実証経費等を支援（1/2以内等）

必要な資機材の導入等

マーケット・イン型経営体の実現

【お問い合わせ先】 水産庁栽培養殖課（03-6744-2383）